

みずほCustomer Desk Report 2024/04/03号(As of 2024/04/02)

金融市場部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】			公示仲値		
	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	151.59	1.0737	162.67	1.2545	0.6488
SYD-NY High	151.80	1.0779	163.33	1.2579	0.6524
SYD-NY Low	151.46	1.0725	162.62	1.2540	0.6483
NY 5:00 PM	151.53	1.0770	163.19	1.2578	0.6518
	終値	(前日比)	終値	(前日比)	
NY DOW	39,170.24	▲ 396.61	日本2年債	0.1900%	0.0000%
NASDAQ	16,240.45	▲ 156.38	日本10年債	0.7500%	0.0100%
S&P	5,205.81	▲ 37.96	米国2年債	4.6920%	▲0.0185%
日経平均	39,838.91	35.82	米国5年債	4.3420%	0.0160%
TOPIX	2,714.45	▲ 6.77	米国10年債	4.3521%	0.0359%
シゴ日経先物	39,705.00	▲ 320.00	独10年債	2.4100%	0.1180%
ロンドンFT	7,935.09	▲ 17.53	英10年債	4.0840%	0.1630%
DAX	18,283.13	▲ 209.36	豪10年債	4.0590%	0.0580%
ハンセン指数	16,931.52	390.10	USDJPY 1M Vol	7.80%	▲0.14%
上海総合	3,074.96	▲ 2.42	USDJPY 3M Vol	8.14%	▲0.02%
NY金	2,281.80	24.70	USDJPY 6M Vol	8.45%	▲0.01%
WTI	85.15	1.44	USDJPY 1M 25RR	▲1.43%	Yen Call Over
CRB指数	294.23	1.90	EURJPY 3M Vol	7.86%	0.02%
ドルインデックス	104.82	▲ 0.20	EURJPY 6M Vol	8.31%	▲0.01%

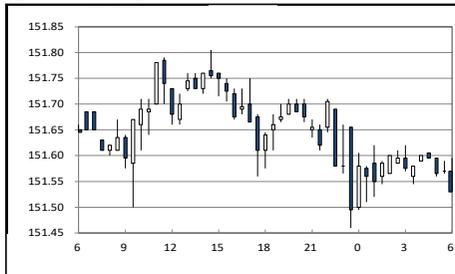
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
4月2日	16:55	独 製造業PMI・確報	3月 41.9	41.6
	17:00	欧 製造業PMI・確報	3月 46.1	45.7
	21:00	独 CPI(前年比)・速報	3月 2.2%	2.2%
	23:00	米 製造業受注(前月比) / 除輸送機器	2月 1.4%/1.1%	1%/0.5%
	23:00	米 耐久財受注(前月比) / 除輸送機器	2月 1.3%/0.3%	1.4%/0.5%
	23:00	米 JOLT求人	2月 8756k	8730k

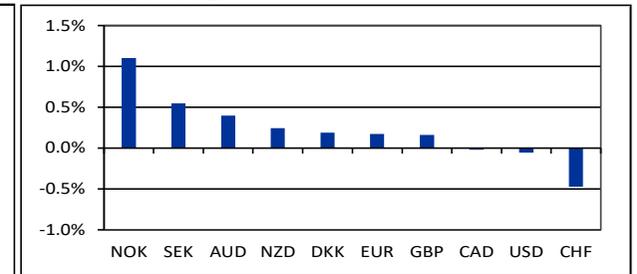
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
4月3日	10:45	中 Caixin中国PMIコンポジット/サービス	3月 -/52.5	52.5/52.5
	18:00	欧 CPI速報値(前年比)	3月 2.5%	2.6%
	18:00	欧 失業率	2月 6.4%	6.4%
	21:15	米 ADP雇用統計	3月 150k	140k
	22:45	米 PMI・確報コンポジット/サービス	3月 -/51.7	52.2/51.7
	22:45	米 ボウマンFRB理事講演		
	23:00	米 ISM非製造業景況指数	3月 52.8	52.6
4月4日	01:10	米 パウエルFRB議長講演		
	05:30	米 クラウーFRB理事講演		

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	151.00-152.20	1.0700-1.0800	162.60-164.00

【マーケット・インプレッション】

昨日日本時間ではUSD/JPYは151.80まで上昇も高値更新はならず。欧州時間横ばい推移後、北米時間ではUSD上昇一服で全般的に売り優勢。EUR/USDやGBP/USDなども下値を切り上げた。昨日米10年国債利回りは一時4.40%をつけた。上述のように北米市場でUSDはやや調整したものの、大局的には金利堅調・グローバルにドル堅調地合いが継続するのでは。152円は完全に射程圏内だが、本邦高官より円安けん制発言が出ることを鑑みれば、152円は乗せてもそこから走るようなイメージは今のところ持てない。米雇用統計を控えていることもあり、現状水準で横ばいか。

東京	東京時間のドル円は151.59レベルでオープン。仲値にかけてドル買いの流れが強まると151.79まで上昇したが152円を前に押し続かず。一服後も昨日の好調な米経済指標を受けた米金利高止まりを背景に151.80まで上値を更新。結局、151.73レベルで海外時間に渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、151.73レベルでオープン。特段の材料はなく動意なし。151.65レベルでNYに渡った。一方で昨日の米データを受けた利下げ観測の巻き戻しでドルは全般に強かった。
ニューヨーク	海外市場のドル円は151円台半ばでスタート。序盤は仲値にかけて上昇し、151.80付近まで値を上げる。しかし、その後は為替介入への警戒感から失速し、151.65レベルでNYオープン。午前中に発表された米2月JOLT求人件数は予想を上回るも、逼迫していた米労働市場での緩やかな減速傾向も見られたことから、市場はややドル売りで反応し、151.46まで下落。しかし売りは長続きせず、その後151.50近辺まで買い戻される。午後は手がかり材料を欠く中、151.60付近で動意乏しい推移が続く。151.53レベルでクロス。一方、海外市場のユーロは1.07台半ばでスタート。1.0730付近を中心とした推移が続いたが、その後は独長期金利の上昇に伴った買いが優勢となり、1.0752レベルでNYオープン。オープンと同時に発表された独3月CPI(前年比)が予想を下回るも、ユーロへの影響は限定的。その後は米金利の低下や、独長期金利が高止まりしている展開が支えとなり、1.0779まで上昇。その後は買い一巡となり、1.0770付近まで小幅反落。午後は1.0770付近での小動きが終始続き、1.0770レベルでクロス。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償のみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。